



平成25年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年10月29日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 コア

コード番号 2359 URL <http://www.core.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長執行役員 (氏名) 築田 稔

問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員 最高財務責任者 (氏名) 大平 茂

TEL 03-3795-5111

四半期報告書提出予定日 平成24年11月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第2四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第2四半期	9,328	△4.5	2	△98.9	20	△94.5	19	△88.6
24年3月期第2四半期	9,772	1.3	270	33.0	367	17.1	167	2.3

(注) 包括利益 25年3月期第2四半期 10百万円 (△93.7%) 24年3月期第2四半期 165百万円 (34.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第2四半期	1.34	—
24年3月期第2四半期	11.78	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第2四半期	14,593	7,301	49.7
24年3月期	14,458	7,575	52.0

(参考) 自己資本 25年3月期第2四半期 7,245百万円 24年3月期 7,519百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	0.00	—	20.00	20.00
25年3月期	—	0.00	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	20.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	22,000	6.6	1,100	49.2	1,100	27.5	650	58.5	45.74

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 有
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期2Q	14,834,580 株	24年3月期	14,834,580 株
② 期末自己株式数	25年3月期2Q	624,681 株	24年3月期	624,681 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期2Q	14,209,899 株	24年3月期2Q	14,209,899 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)4ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○目 次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	4
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 継続企業の前提に関する注記	11
(5) セグメント情報等	11
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間の我が国経済は、個人消費や震災復興関連需要などの公共投資から国内経済は堅調に推移したものの、円高や中国等を中心に海外経済の減速影響から、依然として先行き不透明な状況にあります。

情報サービス産業は、先行き不透明な状況を背景に企業のIT投資には慎重姿勢が続いておりますが、「クラウドコンピューティング」「スマートフォン」「M2M」といったITトレンドや、社会問題解決のためのITインフラ整備など、時代の要請を反映した需要については、伸長する兆しが見えてきております。

当社グループはこうした経営環境の下、引き続き「既存事業の強化」「新たなビジネスモデルの創出」「体質・構造の改革」を柱に、特化技術の提供や特長ある新製品・サービスの拡販に努めてまいりました。また、主要3事業の融合による新事業創出と生産効率の向上を目的に、本社コアビルとコア第二ビルの改装による中核事業拠点の集約化を進めてきました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は9,328百万円（前年同四半期比4.5%減）、営業利益は2百万円（同98.9%減）、経常利益は20百万円（同94.5%減）、四半期純利益は19百万円（同88.6%減）となりました。

セグメント別の事業の状況は次のとおりです。

[セグメント情報に関する定性的情報等]

	売上高							
	エンベデッドソリューション事業		ビジネスソリューション事業		プロダクトソリューション事業		計	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第2四半期	4,342	△8.9	3,385	12.6	1,600	△20.0	9,328	△4.5
24年3月期第2四半期	4,766	4.8	3,005	△5.8	2,000	5.0	9,772	1.3
(参考)24年3月期	9,647		6,548		4,433		20,629	

	営業利益又は営業損失(△)							
	エンベデッドソリューション事業		ビジネスソリューション事業		プロダクトソリューション事業		計	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第2四半期	32	△83.7	96	4.8	△126	—	2	△98.9
24年3月期第2四半期	200	42.8	92	△25.0	△22	—	270	33.0
(参考)24年3月期	470		60		205		737	

(注) 1 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

2 パーセント表示は、対前年同四半期増減率を示しております。

<エンベデッドソリューション事業>

「自動車制御・車載システム」および住宅設備機器開発等の「その他」の売上が増加しましたが、スマートデバイス向け開発等の「携帯電話・通信端末」が大幅に減少しました。その結果、当第2四半期の売上高は4,342百万円（前年同四半期比8.9%減）、営業利益は32百万円（同83.7%減）となりました。

<ビジネスソリューション事業>

基幹業務システム開発を中心に「Webソリューション」の売上が大幅に伸長しました。また、「製造ソリューション」「流通ソリューション」の売上也堅調に推移した結果、当第2四半期の売上高は3,385百万円（前年同四半期比12.6%増）、営業利益は96百万円（同4.8%増）となりました。

<プロダクトソリューション事業>

前年同四半期に特需案件で大幅に伸長した「電子テロップ」で前年同四半期相当の売上高が確保できなかったことに加え、「開発支援ツール」に含まれるソフトウェア及び周辺機器の売上減少等により、当第2四半期の売上高は1,600百万円（前年同四半期比20.0%減）、営業損失は126百万円（同103百万円減）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べ172百万円減少し、6,983百万円となりました。これは、現金及び預金が349百万円、仕掛品が429百万円それぞれ増加しましたが、受取手形及び売掛金が1,423百万円減少したことなどによるものです。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ306百万円増加し、7,609百万円となりました。これは、有形固定資産が172百万円、無形固定資産が87百万円増加したことなどによるものです。

この結果、総資産は134百万円増加し、14,593百万円となりました。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べ395百万円増加し、5,149百万円となりました。これは、買掛金が185百万円減少しましたが、短期借入金が536百万円増加したことなどによるものです。

固定負債は、前連結会計年度末に比べ13百万円増加し、2,142百万円となりました。これは、長期借入金が19百万円増加したことなどによるものです。

この結果、負債合計は409百万円増加し、7,292百万円となりました。

(純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ274百万円減少し、7,301百万円となりました。これは、配当金の支払284百万円などによるものです。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結結果計期間における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ329百万円増加し、1,204百万円となりました。

①営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動による資金の増加は、561百万円（前年同四半期比111百万円増加）となりました。これは主に、売上債権の減少による収入が1,019百万円ありましたが、たな卸資産の取得による支出が455百万円あったことによるものです。

②投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動による資金の減少は、498百万円（前年同四半期比499百万円減少）となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出が211百万円、無形固定資産の取得による支出が110百万円、預り保証金の返還による支出が112百万円あったことによるものです。

③財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動による資金の増加は、269百万円（前年同四半期比568百万円増加）となりました。これは主に、短期借入金が486百万円増加しましたが、配当金の支払が285百万円あったことによるものです。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

第2四半期累計期間の連結業績予想につきましては、平成24年4月27日に公表しました業績予想から修正をしております。詳細につきましては、平成24年10月22日に公表いたしました「平成25年3月期 第2四半期累計期間の業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。また、通期の業績予想につきましては、平成24年4月27日に公表しました業績予想から現時点において変更はありません。

なお、業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は、今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更）

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

これにより、従来の方法に比べて、当第2四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益はそれぞれ3百万円増加しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
(資産の部)		
流動資産		
現金及び預金	977,984	1,327,131
受取手形及び売掛金	4,598,426	3,175,067
有価証券	11,790	11,790
商品及び製品	68,669	86,430
仕掛品	632,276	1,062,104
原材料及び貯蔵品	45,995	53,591
その他	820,947	1,267,445
流動資産合計	7,156,090	6,983,561
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,539,259	1,602,222
土地	3,821,118	3,821,118
その他(純額)	148,781	258,361
有形固定資産合計	5,509,160	5,681,702
無形固定資産	256,383	344,054
投資その他の資産	1,537,299	1,584,058
固定資産合計	7,302,843	7,609,816
資産合計	14,458,933	14,593,378
(負債の部)		
流動負債		
買掛金	1,590,293	1,404,433
短期借入金	1,259,465	1,795,616
未払法人税等	136,499	63,091
賞与引当金	603,694	571,543
受注損失引当金	207,333	219,195
製品保証引当金	24,991	19,878
その他	931,764	1,076,217
流動負債合計	4,754,041	5,149,975
固定負債		
長期借入金	1,786,926	1,806,842
退職給付引当金	50,237	48,886
役員退職慰労引当金	192,689	192,689
その他	99,379	93,920
固定負債合計	2,129,232	2,142,339
負債合計	6,883,273	7,292,315

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
(純資産の部)		
株主資本		
資本金	440,200	440,200
資本剰余金	152,412	152,412
利益剰余金	7,595,510	7,330,383
自己株式	△641,805	△641,805
株主資本合計	7,546,316	7,281,190
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	10,917	△2,180
為替換算調整勘定	△38,223	△33,307
その他の包括利益累計額合計	△27,305	△35,488
新株予約権	40,143	40,143
少数株主持分	16,505	15,217
純資産合計	7,575,660	7,301,063
負債純資産合計	14,458,933	14,593,378

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
売上高	9,772,621	9,328,923
売上原価	7,630,225	7,443,829
売上総利益	2,142,396	1,885,094
販売費及び一般管理費	1,872,358	1,882,127
営業利益	270,038	2,966
営業外収益		
受取利息	350	483
受取配当金	45,237	42,710
持分法による投資利益	1,189	—
受取賃貸料	74,214	16,246
補助金収入	29,285	7,415
その他	8,682	19,301
営業外収益合計	158,959	86,158
営業外費用		
支払利息	35,071	33,290
持分法による投資損失	—	2,751
賃貸収入原価	22,559	5,653
事務所移転費用	—	19,735
その他	3,571	7,404
営業外費用合計	61,202	68,834
経常利益	367,795	20,290
特別利益		
投資有価証券売却益	—	292
受取保険金	7,000	—
特別利益合計	7,000	292
特別損失		
有形固定資産除却損	—	5,172
投資有価証券評価損	88,326	1,373
その他	—	380
特別損失合計	88,326	6,926
税金等調整前四半期純利益	286,469	13,656
法人税、住民税及び事業税	146,325	64,100
法人税等調整額	△29,690	△68,472
法人税等合計	116,634	△4,371
少数株主損益調整前四半期純利益	169,835	18,028
少数株主利益又は少数株主損失(△)	2,390	△1,043
四半期純利益	167,444	19,071

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	169,835	18,028
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	2,729	△16,581
為替換算調整勘定	550	1,894
持分法適用会社に対する持分相当額	△7,466	7,130
その他の包括利益合計	△4,186	△7,557
四半期包括利益	165,648	10,470
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	163,076	10,888
少数株主に係る四半期包括利益	2,572	△418

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	286,469	13,656
減価償却費	98,217	104,412
貸倒引当金の増減額(△は減少)	1	—
賞与引当金の増減額(△は減少)	89,199	△32,369
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△1,068	△1,351
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△9,814	—
受注損失引当金の増減額(△は減少)	△2,032	11,862
製品保証引当金の増減額(△は減少)	4,832	△5,113
災害損失引当金の増減額(△は減少)	△18,755	—
投資有価証券売却損益(△は益)	—	△292
投資有価証券評価損益(△は益)	88,326	1,373
投資事業組合運用損益(△は益)	—	△3,356
有形固定資産除却損	—	5,172
持分法による投資損益(△は益)	△1,189	2,751
売上債権の増減額(△は増加)	732,986	1,019,407
たな卸資産の増減額(△は増加)	△470,561	△455,161
営業債務の増減額(△は減少)	△36,969	△220,750
前受金の増減額(△は減少)	120,485	251,900
未払消費税等の増減額(△は減少)	△39,582	△45,818
受取賃貸料	△74,214	△16,246
賃貸費用	22,559	5,653
受取利息及び受取配当金	△45,587	△43,194
支払利息	35,071	33,290
その他	48,262	50,461
小計	826,635	676,288
利息及び配当金の受取額	45,907	43,514
利息の支払額	△34,332	△33,159
法人税等の支払額	△388,122	△125,193
営業活動によるキャッシュ・フロー	450,087	561,449
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△3,016	△19,440
定期預金の払戻による収入	50,534	—
有形固定資産の取得による支出	△50,571	△211,486
有形固定資産の売却による収入	—	2,672
無形固定資産の取得による支出	△59,579	△110,516
資産除去債務の履行による支出	—	△3,500
投資有価証券の取得による支出	△25	△50,025
投資有価証券の売却による収入	500	1,292
投資事業組合からの分配による収入	—	3,005
出資金の回収による収入	250	—
投資その他の資産の増減額(△は増加)	3,549	△10,960
投資不動産の賃貸による収入	74,214	16,239
投資不動産の賃貸による支出	△15,075	△3,711
預り保証金の返還による支出	—	△112,324
投資活動によるキャッシュ・フロー	778	△498,756

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	124,168	486,465
長期借入れによる収入	—	150,000
長期借入金の返済による支出	△138,504	△80,397
リース債務の返済による支出	△323	△1,434
配当金の支払額	△284,127	△285,306
財務活動によるキャッシュ・フロー	△298,786	269,325
現金及び現金同等物に係る換算差額	△1,675	△2,312
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	150,404	329,705
現金及び現金同等物の期首残高	1,395,506	874,946
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,545,910	1,204,652

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

【セグメント情報】

前第2四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年9月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	エンベデッド ソリューション 事業	ビジネス ソリューション 事業	プロダクト ソリューション 事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	4,766,299	3,005,504	2,000,817	9,772,621	—	9,772,621
セグメント間の内部 売上高又は振替高	2,377	—	27,803	30,181	△30,181	—
計	4,768,677	3,005,504	2,028,621	9,802,802	△30,181	9,772,621
セグメント利益又は 損失(△)	200,352	92,268	△22,582	270,038	—	270,038

(注)1 調整額は、セグメント間取引消去であります。

2 セグメント利益又は損失の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

当第2四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年9月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	エンベデッド ソリューション 事業	ビジネス ソリューション 事業	プロダクト ソリューション 事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	4,342,440	3,385,505	1,600,976	9,328,923	—	9,328,923
セグメント間の内部 売上高又は振替高	2,322	—	45,907	48,230	△48,230	—
計	4,344,763	3,385,505	1,646,884	9,377,153	△48,230	9,328,923
セグメント利益又は 損失(△)	32,725	96,666	△126,425	2,966	—	2,966

(注)1 調整額は、セグメント間取引消去であります。

2 セグメント利益又は損失の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

3 報告セグメントの変更等に関する事項

会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更に記載のとおり、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更したため、報告セグメントの減価償却の方法を改正後の法人税法に基づく方法に変更しております。

当該変更により、従来の方法に比べて、当第2四半期連結累計期間の「エンベデッドソリューション事業」のセグメント利益が1,719千円増加し、「ビジネスソリューション事業」のセグメント利益が1,121千円増加し、「プロダクトソリューション事業」のセグメント利益が521千円増加しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。